

TDM実施モデル箇所の取組状況

- TDM実施モデル箇所における具体的な取り組み
- TDM実施モデル箇所における利用者数等の状況
- 現況課題と施策への影響
- TDM実施モデル箇所における施策実施前後の交通状況変化
- (参考)令和7年度大涌谷三叉路^{おおわくだに}周辺の案内要員の配置と行動変容調査結果

令和8年3月2日(月)

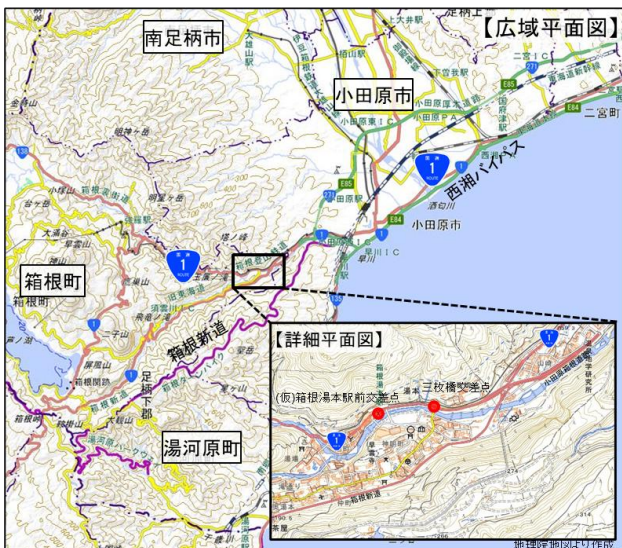
4 TDM実施モデル箇所を取組状況

4-1 TDM実施モデル箇所における具体的な取り組み

- 第23回委員会において、緊急事態宣言中に交通量が減少したことでモニタリング基準値を満たした箇所のうち、箱根周辺の2箇所の主要渋滞箇所((仮)箱根湯本駅前交差点、三枚橋交差点)をTDM実施モデル箇所として選定した。
- 箱根町及び箱根DMO(一般財団法人箱根町観光協会)では、休祭日の交通渋滞や施設周辺の混雑を解決し、需要の分散・平準化を図るための取り組みを実施(下表参照)。

■TDMモデル箇所

- >神奈川県箱根町 国道1号
- ①(仮)箱根湯本駅前交差点、
- ②三枚橋交差点



	コロナ前	コロナ中		コロナ前	コロナ中
指標①	17.5km/h	30.6km/h	指標①	22.4km/h	35.8km/h
指標②	15.4km/h	28.1km/h	指標②	15.3km/h	24.6km/h
指標③	5.3km/h	15.6km/h	指標③	5.4km/h	13.2km/h

※指標①:平日昼間12時間の平均旅行速度(基準値20km/h)
 ※指標②:平日ピーク時速度(基準値10km/h)
 ※指標③:休日5%タイル旅行速度(基準値10km/h)
 出典:ETC2.0プローブデータ コロナ前:H31.1~R1.12、コロナ中:R2.4.7~R2.5.25

■R7年度実施(及び実施予定)の各交通渋滞対策事業

<事業概要>

オーバーツーリズム未然防止・抑制に向けて、住民を含めた、地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施。

カテゴリ	No.	個別事業概要	事業主体	進捗状況
受入環境の整備・増強	1	手ぶら観光の推進	箱根DMO	[交通広告の掲出]12月1日~2月15日まで掲出中(小田原駅2箇所・箱根登山バス・伊豆箱根バス) [ランディングページ]12月中旬に公開で準備中
	2	路線バスへのタッチ決済導入	伊豆箱根バス	機器設置・運用開始済み
	3	箱根エリア内路線バスへのタッチ決済およびQR認証導入	箱根登山バス	
	4	閑散地域の魅力理解促進による周遊分散のための観光関連事業者向け研修事業	箱根DMO	12月16日、18日ツアー実施。両日満席
需要の適切な管理	5	「大涌谷パーク&ライド」プロモーション	箱根DMO	[渋滞注意喚起看板設置]10月末に姥子駅寄り3基設置済み [特典内容見直し]調整中 [リスティング広告]12月中旬より実施
	6	大涌谷三叉路誘導員配置実施	箱根DMO	R7.11/15,16,22,23,24に実施
需要の分散・平準化	7	インバウンド向け閑散期来訪のための旅マエ情報発信	箱根DMO	[ランディングページ]12月12日公開で準備中 [閑散地域へのプロモーション記事作成]2/4本完了
	8	OTAを活用した閑散期宿泊の促進	箱根DMO	[じゃらんと連携]9月 共通ワードプラン造成ワークショップ開催済み。特集ページ公開およびSNS広告実施中 [楽天トラベルとの連携]10月27日より「平日宿泊促進」ページ開設。WEB広告実施中
	9	「箱根観光デジタルマップ」活用促進プロモーション	箱根DMO	[デジタルマップ改修]12月末にほぼすべて完了 [広告宣伝]SNS広告:9月より継続実施中/箱根湯本駅デジタルサイネージ:9月から2月まで実施中
	10	「はこねカーシェア」ステーション拡大	箱根DMO	宮城野・金時登山口バス停前・元箱根観光駐車場・ホテル南風荘 設置済み ザ・プリンス箱根芦ノ湖・箱根湯本神明町・奥箱根エリア月極駐車 設置予定
	11	元箱根周辺渋滞解消のためのパーク&シッパの推奨	箱根DMO	[看板設置]12月末設置 [リスティング広告]12月中旬より実施
	12	SNSを活用した観光スポット分散プロモーション事業	箱根DMO	SNSキャンペーン実施中。
マナー違反行為の防止・抑制啓発	13	インバウンド向け「HAKONE Bus Information」パンフレットの増刷	箱根DMO	12月末配布開始

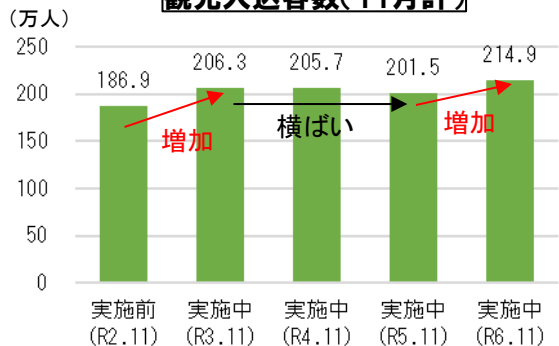
4 TDM実施モデル箇所を取組状況

4-2 TDM実施モデル箇所における利用者数等の状況

○TDM実施前後で観光入込客数を比較するとR2からR3で+10%と増加しその後は横ばいが続き、R5からR6で再び増加。休日交通量はR2からR3で増加しその後は微減傾向が続いていたが、R6からR7で700台程度微増となった。箱根登山鉄道利用者数はR3から年々増加傾向にある。箱根ロープウェイのチケット販売枚数はR2からR4までは横ばいが続いたがR5から増加傾向にあり、R7においても引き続き増加している。

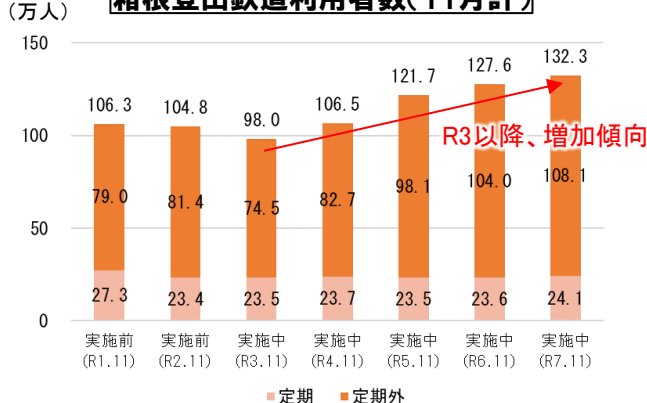
■箱根地域への来訪状況

観光入込客数(11月計)



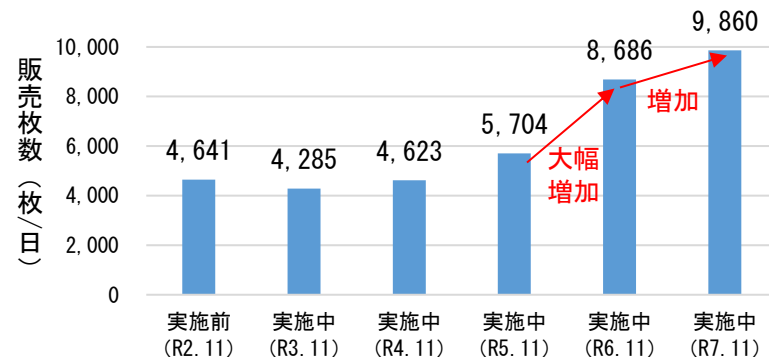
出典：【実施前】令和2年観光入込客数（箱根町）
 【実施中】令和3～6年観光入込客数（箱根町）
 ※令和7年11月の観光入れ込み客数は1月末時点で未公表

箱根登山鉄道利用者数(11月計)



出典：株式会社小田急箱根 提供資料より作成

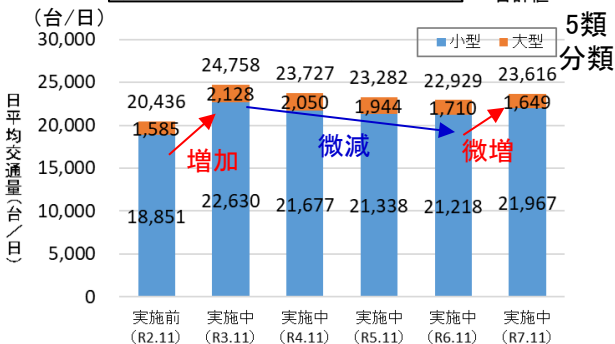
箱根ロープウェイ利用(チケット販売枚数/日平均)



出典：箱根DMO提供資料より作成

秋季の休日交通量(日平均)

※上下線交通量合計値



出典：直轄トラカンデータ（国道1号 入生田断面）



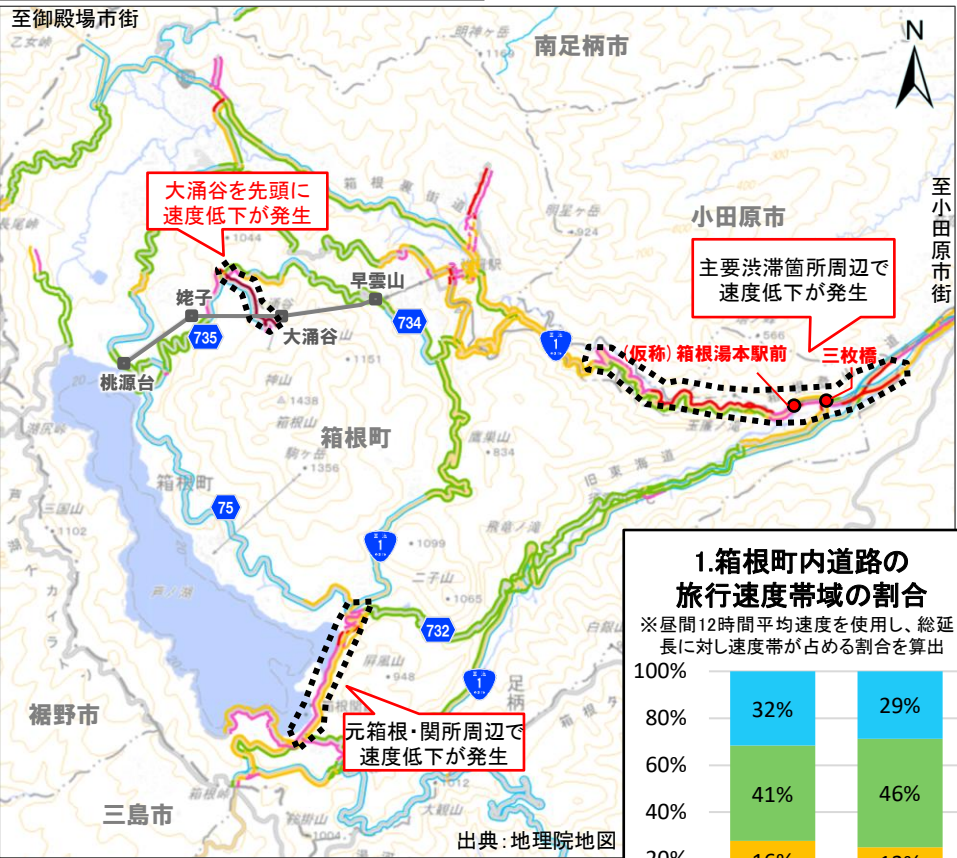
地理院地図より作成

4 TDM実施モデル箇所を取組状況

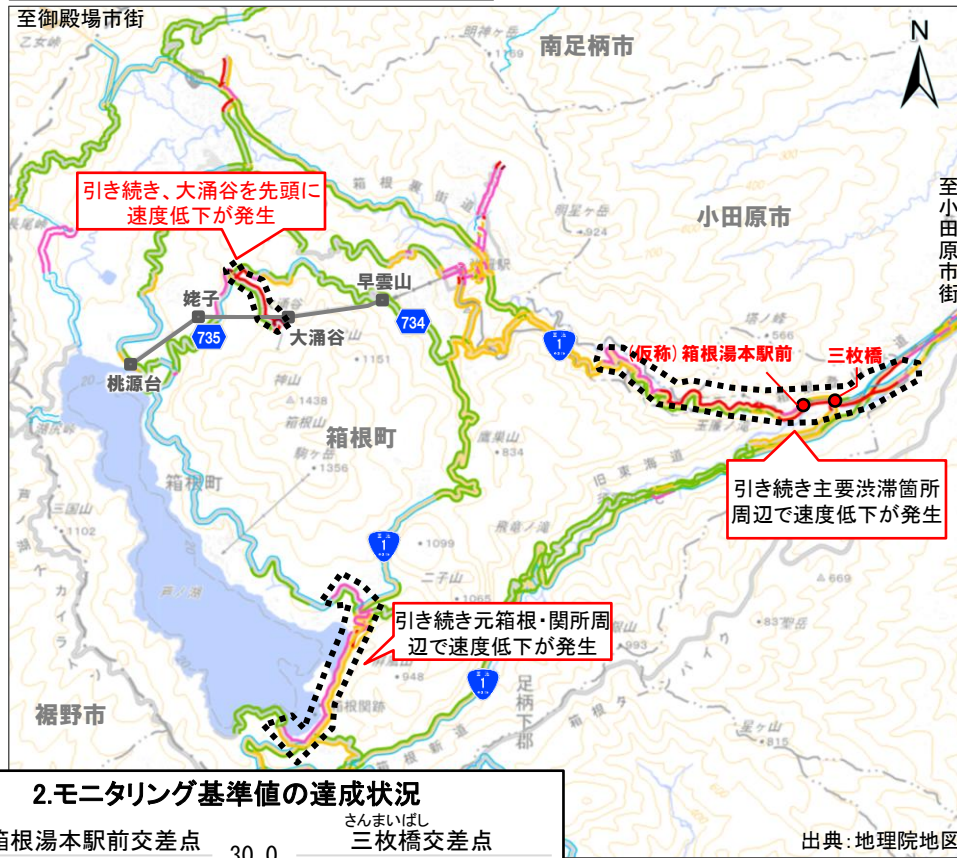
4-3 TDM実施モデル箇所における施策実施前後の交通状況変化

○TDM実施前のR2.11とR7.11の休日の速度状況を比較すると、箱根町全体として大きな速度改善はみられない。
 ○箱根町内における速度低下している区間の速度帯域についても大きな変化はみられない。

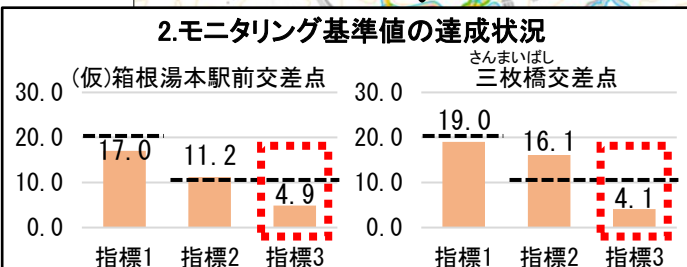
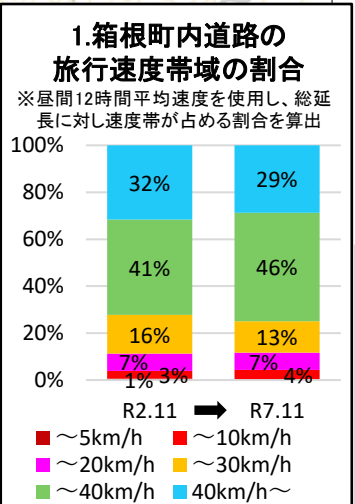
■R2.11秋季休日平均(TDM実施前)



■R7.11秋季休日平均(TDM実施中)



出典：ETC2.0プローブデータ
R2.11休日、R7.11休日



- 凡例
- 5km/h未満
 - 5-10km/h
 - 10-20km/h
 - 20-30km/h
 - 30-40km/h
 - 40km/h以上

※箱根町内道路の旅行速度帯域の割合についてETC2.0プローブデータを用いて、箱根町内道路リンクにおける昼間12時間平均旅行速度を算出し、それぞれの速度帯が占める割合を算出した

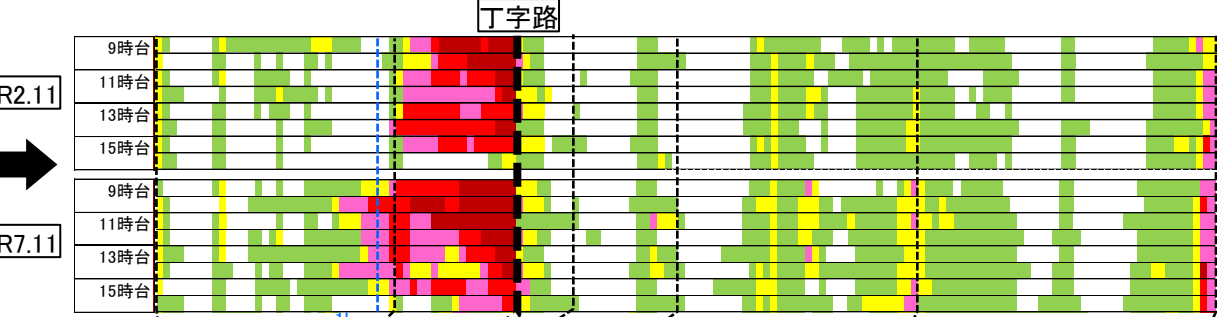
--- モニタリング基準値
 ※指標1：平日昼間12時間の平均旅行速度 (基準値20km/h)
 ※指標2：平日ピーク時速度 (基準値10km/h)
 ※指標3：休日5%タイム旅行速度 (基準値10km/h)
 出典：ETC2.0プローブデータ(R6.1-12)

4 TDM実施モデル箇所を取組状況

4-3 TDM実施モデル箇所における施策実施前後の交通状況変化

- 秋季繁忙期における大涌谷湖尻線～大涌谷小涌谷線(図の緑線)の旅行速度をTDM実施前と最新年で比較すると、令和7年は(仮)大涌谷入口を先頭に発生している速度低下区間が若干延伸傾向。
- 大涌谷駐車場方面では、営業開始と同時に急激な速度低下が発生し、来訪渋滞は営業終了時まで継続していることから、引き続き来訪分散に向けた取り組みが必要。

■大涌谷湖尻線～大涌谷小涌谷線の旅行速度



■(仮)大涌谷入口→大涌谷の速度状況

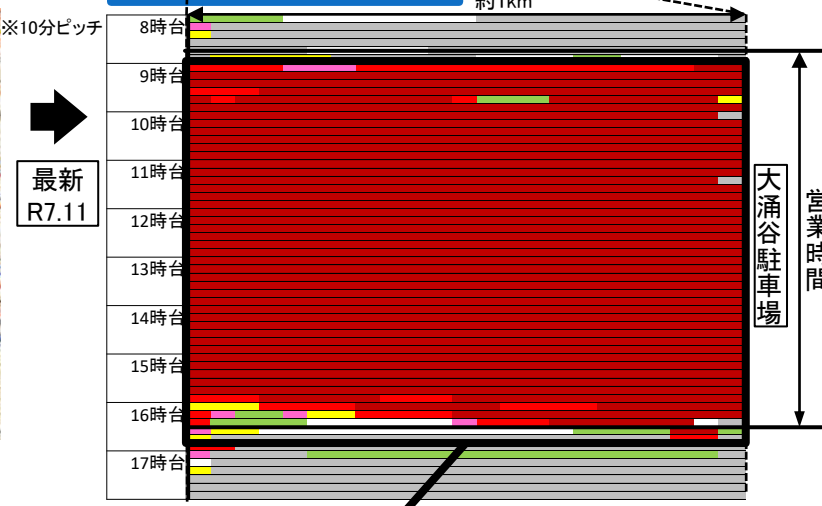


<使用データ>
 ETC2.0プローブ
 R2秋季: 11/21,22,28,29
 R7秋季: 11/15,16,22,23,24

凡例

- 5km/h未満
- 5-10km/h
- 10-20km/h
- 20-30km/h
- 30-40km/h
- 40km/h以上

※大涌谷駐車場営業時間
 > 2~11月 9:00~16:20



現地状況より、速度低下要因を確認(P5,6参照)

4 TDM実施モデル箇所を取組状況

4-4 現況課題と施策への影響 (P&R駐車場(早雲山))

- 早雲山P満車時は三叉路で誘導を行っており、単路部での滞留が見られる(写真①)。
- 入庫口の満空情報看板は、大涌谷Pの「満」「空」が数十秒毎の高頻度で切り替わるため、実際には大規模な入庫待ちが発生しているにもかかわらず「空」表示となる事象が見受けられる(写真②)。
- ロープウェイは、建物の外まで行列となり乗車まで推定40分(写真③)。優先改札予約(無料)をすることで、行列を回避して乗車が可能であるが、利用者は極端に少ない状況であった(写真④)。
- 車列誘導、情報提供の精度向上、インセンティブ(優先改札)の周知等に課題がある。

■ロープウェイの待ち行列



↑繁忙時期限定で事前の優先改札予約が可能



4 TDM実施モデル箇所を取組状況

4-5 TDM実施モデル箇所における施策実施前後の交通状況変化

○料金改定前後の駐車場平均利用台数比較結果から、R4年度の11月と比較してR5,6,7年度の同月のほうが平日と休日の利用台数の差が小さいことを確認。駐車場料金改定による平日への来訪分散がみられる。

○観光繁忙期(11月等)においては、平日・休日の来訪数が同等となるため、休日だけでなく平日についても駐車場の回転率向上が求められる。

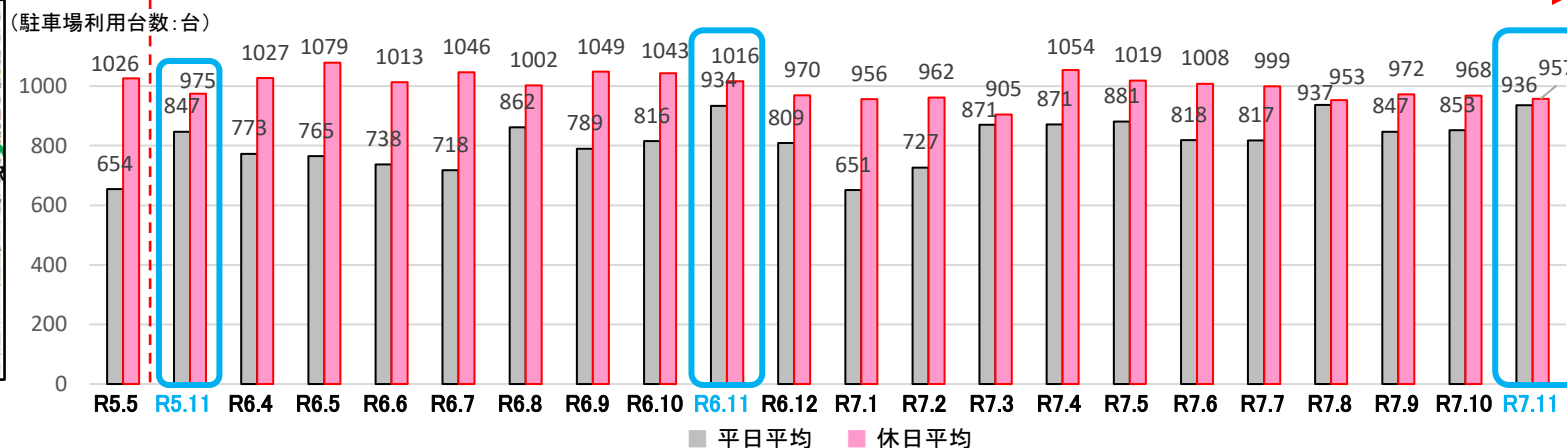
大涌谷駐車場位置図



出典: 地理院地図

直近2年間における大涌谷駐車場の月別利用状況

※悪天候日、GW期間は除いて集計



駐車場料金体系

改定前(～R5.11/7)

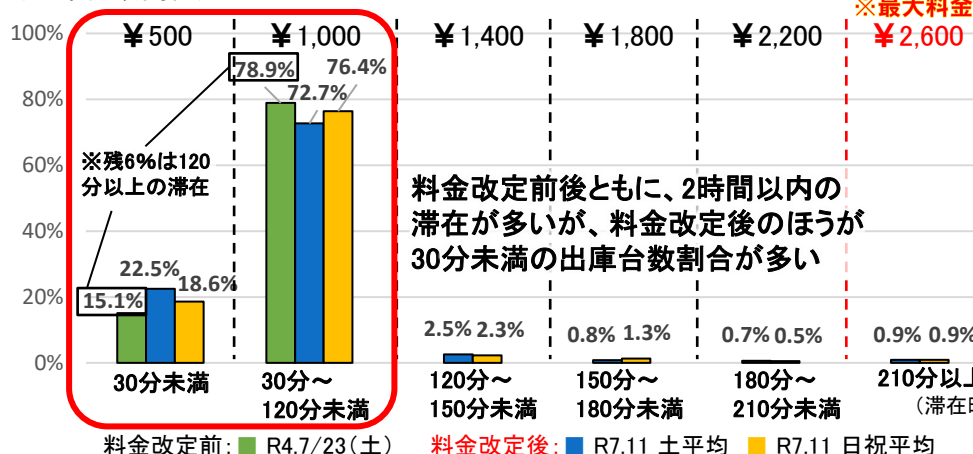
¥530/回

改定後(R5.11/8～)

平日:
入庫後2時間 ¥500、
以降 ¥200/30分、最大 ¥1,300
休日:
入庫後30分 ¥500、
2時間まで ¥1,000、
以降 ¥400/30分、最大 ¥2,600
※年末年始、お盆以外の期間は
上記の料金体系を適用

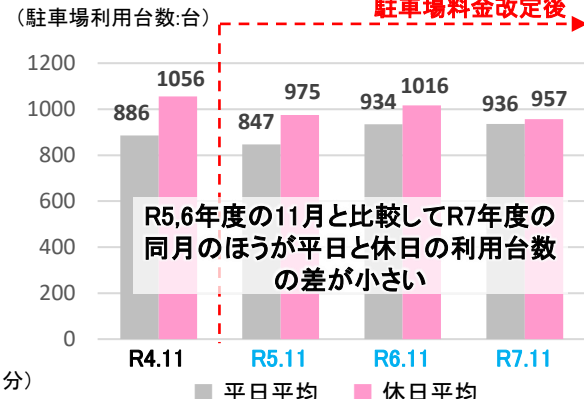
休日における入庫後滞在時間比較(駐車場料金別)

(出庫台数割合)



料金改定前後11月の駐車場平均利用台数比較

※悪天候日は除いて集計



出典: 神奈川県公園協会(大涌谷園地駐車場利用状況調査、駐車場滞在時間調査)
R4: 7/23、R5.5月、11月、R6: 4～12月、R7.1～11月

4 TDM実施モデル箇所^{おわくだに}の取組状況

【参考】令和7年度大涌谷三叉路^{おわくだに}周辺の案内要員の配置と行動変容調査結果

- OR6年度に引き続き、箱根DMOは11月の繁忙期(土休日)の数日(11/15,16,22,23,24)をターゲットに、大涌谷三叉路^{おわくだに}周辺に案内要員配置を行った。
- 前年度と比較すると、前半の土日では^{うばこ}姥子での回収率が増加した一方、後半の3連休では回収率が減少した。
- 大涌谷駐車場の待ち時間は、前年度と比較すると増加傾向となり、最大で125分待ちという結果であった。
- 回収率の増減はあるものの、前年度から継続して一定の結果が出ていることから、今後も継続的な施策実施とモニタリングが必要。

【実施概要】

- ・対象日:11月15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、24日(月) 紅葉繁忙期の5日間
- ・実施時間:9:30~15:30(大涌谷駐車場は9:00~16:00)
- ・実施場所:大涌谷三叉路および姥子駐車場、湖尻林間駐車場

大涌谷三叉路案内スタッフ	姥子路上案内スタッフ	駐車場案内スタッフ
大涌谷園地までの所要時間案内(渋滞情報案内)	大涌谷園地までの所要時間案内(渋滞情報案内)	大涌谷三叉路で配布したチケット回収
周辺駐車場(ロープウェイアクセス含む)案内	姥子駐車場への駐車誘導案内	
案内車両のナンバー(どこから来たか)チェック		

▼案内の様子



▼配布パンフレット



【結果】

○リーフレット配布・回収実績

※同曜日比較

日付	曜日	天候		配布数		回収数			回収率		
		本年	前年	本年	前年	本年		前年合計	増加	本年	前年
						場所毎	合計				
11月15日	土	晴	曇	173	103	姥子: 46 湖尻: 0	46	14	26.6%	13.6%	
11月16日	日	晴	晴	275	173	姥子: 74 湖尻: 0	74	56	26.9%	32.4%	
11月22日	土	晴	晴	177	270	姥子: 37 湖尻: 0	37	88	20.9%	32.6%	
11月23日	日	曇	曇	254	418	姥子: 63 湖尻: 0	63	120	24.8%	28.7%	
11月24日	月	晴	晴	164	実施なし	姥子: 47 湖尻: 0	47	実施なし	28.7%	-	

○大涌谷駐車場待ち時間

※同曜日比較 ※参考値

日付	曜日	天気	大涌谷駐車場待ち時間(最大)	
			本年	前年
11月15日	土	晴	80分待ち(11時台)	65分待ち
11月16日	日	晴	100分待ち(11時台)	70分待ち
11月22日	土	晴	95分待ち(9時台)	60分待ち
11月23日	日	曇	125分待ち(11時台)	70分待ち
11月24日	月	晴	95分待ち(9時台)	90分待ち

※大涌谷駐車場待ち時間 ⇒webマップ上の渋滞長を基に現地案内員の所感により計測。実際の待ち時間とは乖離している可能性有。